

新型コロナウイルス感染症関連事業に係る予算内訳

※ 網掛け事業は市単独事業

	事業名	補正予算額	事業内容
第1号補正予算	特別定額給付金	84億8,773万円	市民一人当たり10万円を給付する。
	子育て世帯への臨時特別給付金	8,433万2,000円	児童手当(本則給付)を受給する世帯に対象児童1人当たり1万円を給付する。
	子育て世帯緊急対策応援事業	9,425万1,000円	各種手当を受給する世帯に対象児童1人当たり1万円給付 ①児童手当(本則給付) ②児童育成手当(上乘せ) ③児童扶養手当(上乘せ)
	新型コロナウイルス感染症緊急対策生活応援事業	907万4,000円	社会福祉協議会の緊急小口資金(特例貸付)の貸付を受けている方に3万円を給付する。
	中小企業者緊急対策応援事業	8,600万円	(1)セーフティネット等の貸付を受け店舗等を賃借している方に上限30万円を給付する。 (2)東京都の感染拡大防止協力金を受けた方に10万円を給付する。
	電子図書の導入	506万円	市民が電子図書を読むことができる環境を整備する。
	家庭学習通信環境整備支援	3,200万円	インターネット環境のない家庭(小中学生)にタブレットとモバイルルーターを貸し出す。
	家庭学習用の電子図書の導入	774万円	児童・生徒が電子書籍を利用できるようにする。
第2号補正予算	生活困窮者自立相談支援事業	1,002万6,000円	住居確保給付金の増額(コロナにより休業等による収入減少も対象に追加)
	子育て世帯緊急対策応援事業	1,287万円	児童育成手当・児童扶養手当を受給する世帯に、対象児童1人当たり1万円(額面13,000円)のプレミアム付商品券を給付する。
	母子保健事業関係費	3,305万6,000円	とうきょうママパパ応援事業等を活用し、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援体制の整備として、育児パッケージ(こども商品券・妊婦タクシー券含む)の配布、ファーストバースデーサポート(こども商品券)、産後ケア事業、多胎児移動経費補助を実施する。
	プレミアム付商品券事業	8,154万4,000円	商工会と協力して市内産業振興のためプレミアム付商品券事業を実施する。2億円発行に30%のプレミアムを付ける(額面総額2億6,000万円)。 ※実施時期未定
	情報教育推進費	3億7,780万3,000円	国のGIGAスクール構想に基づき、小・中学校の児童・生徒1人当たり1台のタブレット、パソコンを整備する。あわせて小・中学校の通信基盤を整備する。
合 計		93億2,148万6,000円	【第1号補正予算額】 88億618万7,000円 【第2号補正予算額】 5億1,529万9,000円